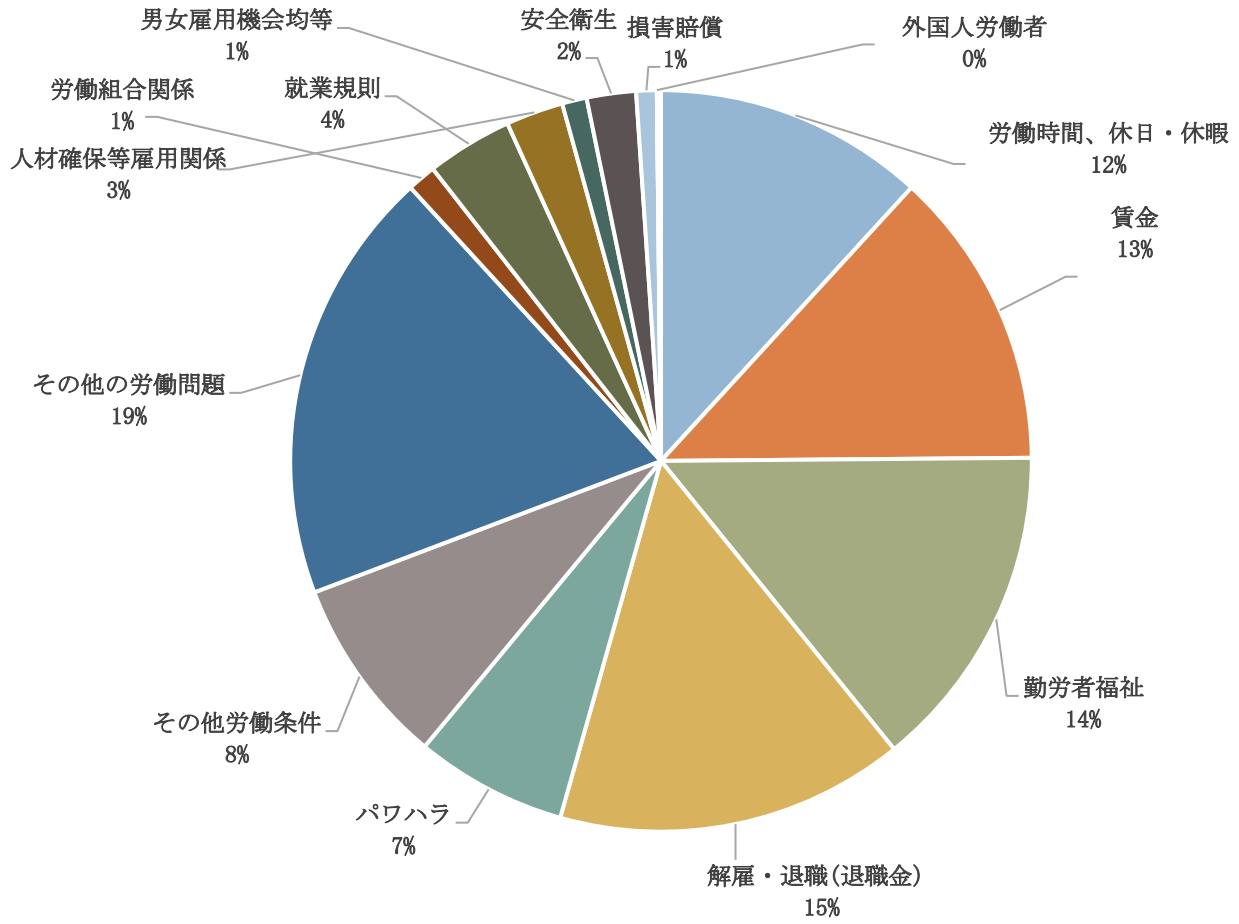


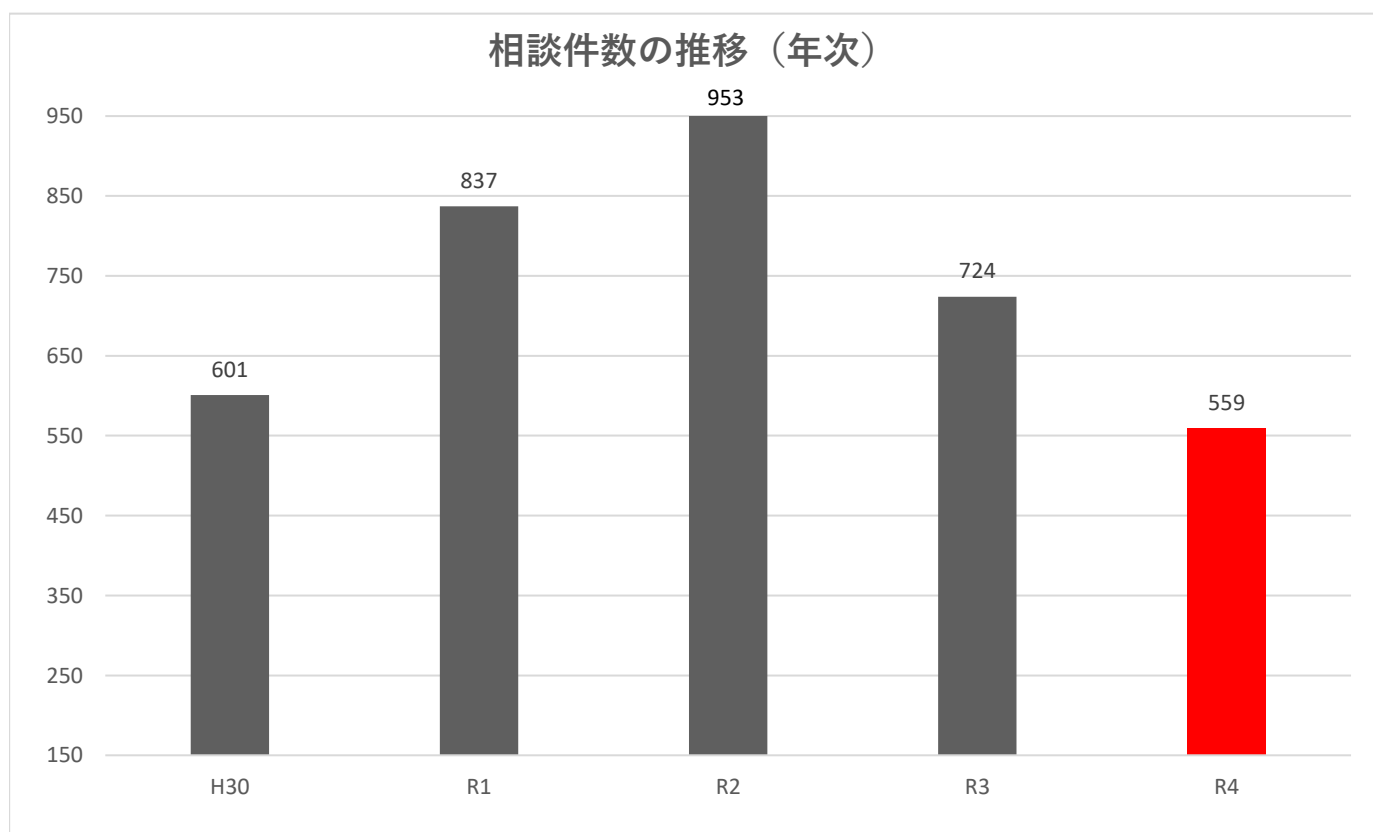
## 令和4年度に受けた相談内容の内訳



(別表)

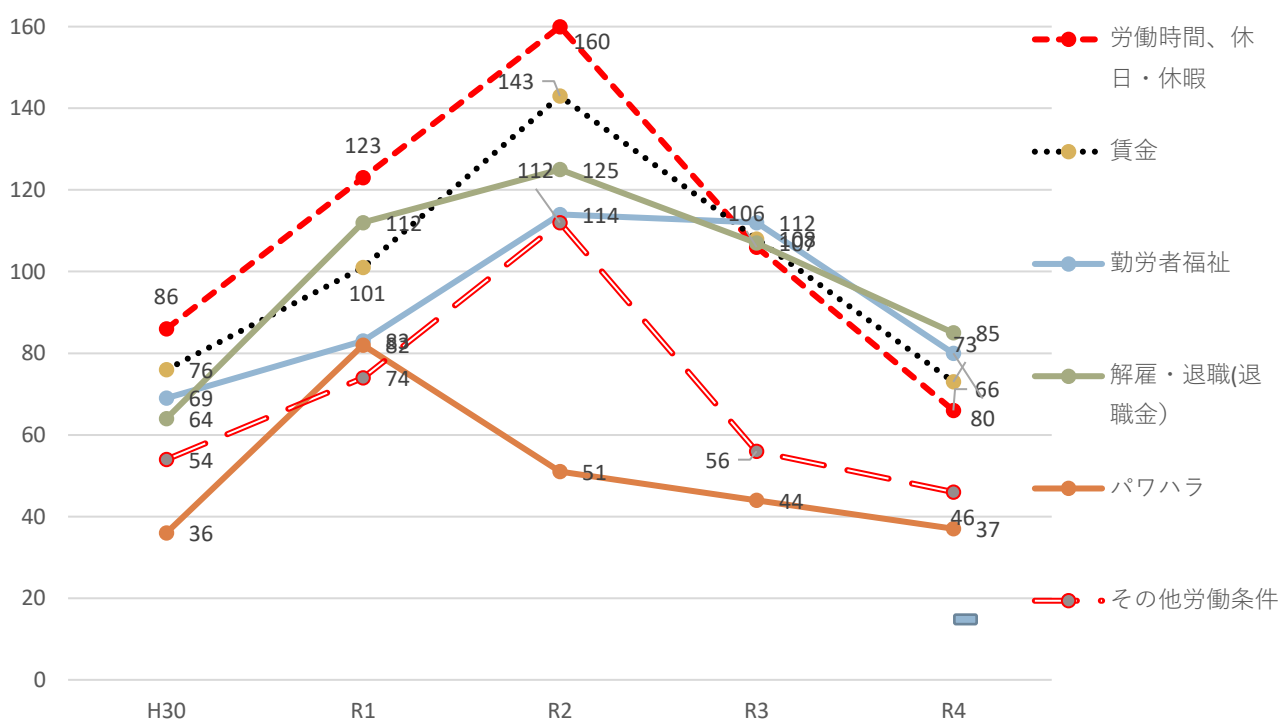
単位：件

相談項目	H30	R1	R2	R3	R4
労働時間、休日・休暇	86	123	160	106	66
賃金	76	101	143	108	73
勤労者福祉	69	83	114	112	80
解雇・退職(退職金)	64	112	125	107	85
パワハラ	36	82	51	44	37
その他労働条件	54	74	112	56	46
その他の労働問題	107	109	131	124	106
労働組合関係	11	26	30	16	7
就業規則	42	41	22	18	21
人材確保等雇用関係	17	33	22	12	14
男女雇用機会均等	11	17	14	6	6
安全衛生	15	4	16	7	12
損害賠償	6	26	8	5	5
外国人労働者	2	4	5	2	0
職業能力開発	5	2	0	1	1
計	601	837	953	724	559



縦軸は相談件数、横軸は年次を示す。

## 相談内容別・相談件数の推移



相談件数が多い項目の年次別推移です。(数字は件数)

上位4項目「労働時間・休日・休暇」「賃金」「勤労者福祉」「解雇・退職」で50%超を占めているが、全体的に相談件数が減少しました。

コロナに関連した相談として、家族が罹患したことにより看病のため休業した期間や、濃厚接触者として休業した期間の賃金についての相談が多くありました。